

2024 年 12 月 9 日

西日本旅客鉄道株式会社

「2024 年度（第 42 回）IT 賞」において IT 最優秀賞（顧客・事業機能領域）を受賞

西日本旅客鉄道株式会社（以下「JR 西日本」）は、このたび公益社団法人 企業情報化協会（以下、企業情報化協会）が主催する「2024 年度（第 42 回）IT 賞」の「IT 最優秀賞（顧客・事業機能領域）」を受賞しました。

1. 受賞件名

JR 西日本公式アプリ「WESTER」の開発
～心と未来を動かす“WESTER 体験”の実現に向けて～



2. 受賞理由

WESTER と既存デジタル基盤が持つ豊富なデータを API を介して疎結合に組み合わせ、アプリならではのプッシュ通知・GPS 情報等の機能を活用することで、これまで提供することが出来なかった顧客体験を創出することが可能になったこと。2020 年のリリース以降、300 万以上のダウンロードを記録し、月間アクティブユーザ（MAU）は 100 万を超えるなど、交通系アプリとして日本最大規模にまで急成長したこと。多くの鉄道事業者を過去に経験したことの無い経営危機に陥れたコロナ禍において、5 名からスタートして 45 名という業界最大級の規模にまで成長した内製開発チームによる、アジャイル開発手法による利用者の声を反映した頻繁な改善サイクルを行っていること。データ分析と個別ニーズに基づいた One to One マーケティングを可能にするシステム基盤を整備しており、今後のさまざまな発展にも期待が持てること。

3. 企業情報化協会からのメッセージ

単なる MaaS（Mobility as a Service）の枠を超え、スーパーアプリとして異彩を放っており、交通サービスの枠を超えた新しいスーパーアプリ・デジタルプラットフォームとして、その開発・運用の手法も含めて高く評価されるものであり、間違いなく IT 最優秀賞に値する。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 8 番、9 番、17 番に貢献するものと考えています。

